

平成29年度 総合理工学研究科 学際研究・課外セミナー

「フレキシブルな電子・分子構造の理論化学」

講師: 安東 秀峰 助教(山形大学 理学部 物理学科)



近年、フレキシブルに状態を変える物質群が分野をまたいで注目されている。例えばサブナノスケールの分子素子や強相関電子材料、生体機能分子が代表的である。これらの機能発現には電子・分子構造の柔軟な変化が本質的で、その理解には原子核と電子の運動を量子力学に基づき解き明かしてゆく必要がある。本セミナーでは主に擬一次元分子系をとりあげ、量子化学や固体物理の理論手法を駆使した最近の研究成果について発表する。

キーワード

「量子化学・固体物理・擬一次元分子系・

有機半導体・有機強誘電体1

日時:平成29年11月10日(金)

15:00~16:30

会場:近畿大学 3号館3階 301教室

